

# ふかまちのまど

第一八三号 〇九年八月一日  
発行元 深町町内会連合会  
連絡先 六三三三八二

## 町内会連合会活動報告

### やっさ祭りのご案内

町内会連合会 会長 中村 純  
① やっさ祭り参加  
今年もサンライズ大池さんと合同で参加します。  
参加期日 八月八日(土)  
参加申込 参加いただいた方は各町内会長へお申し込みください。

上組	中村純	64・0784
中組	藤正徳	63・7400
下組	寺田弘	64・8092

### ②盆行事

開催日時 八月十五日(土)午後七時三十分  
開催場所 深小学校校庭  
行事内容 太鼓踊り・盆踊り・ビンゴゲーム・夜店等  
※太鼓踊りは午前十時から町内各所で、午後六時から千川神社でも行います。

### 第五回三原市民グラウンドゴルフ大会

グラウンド・ゴルフ担当 天木 雅之  
第五回三原市民グラウンドゴルフ大会が七月十二日(日)、三原市陸上競技場において開催されました。地区、四〇チーム、総勢三〇〇名余りの参加者がありました。深町からは男・女二チーム、十四名の選手が出場しました。ゴルフ協会のルールに準じて行われた十六ホールで行われまし



の成績は男子の部十七位、女子の部十二位でした。成績は、男子の部は、中組の池田三〇打と、すばらしい成績でした。又、ホールインを三回、岡本キヌエさんが一回達成され、屋敷八千代さんが一回達成され、この大会は、女性陣の活躍で前回大会を上回る事ができました。選手のみなさん、暑い中大変な苦勞様でもした。又、寺田部長さんにも一日お世話をしていただきました。大変ありがとうございました。次回大会に向けて練習に励み汗を流し、是非一緒にい

### 尚寿会だより

尚寿会 会長 幸谷満夫  
六月末日に、ぐずついで久しぶりに雨が降り、農家の方も一安心出来た事と存じます。毎年六月末日迄に実施しておりました、どろ落とし旅行も昨年より一週間おくれで行く事に決定して、七月二日、三次長寿村へ参加者二十名で出発しました。深八時半に出発して十時半目的地到着。早速入浴をすませて十二時より大広間にて劇など見ながら宴会、久しぶりに目の保養をしました。



三時頃出発、五時過ぎ無事帰って来ました。今日一日大変楽しく過ごす事が出来ました事、感謝しながら身体に気をつけてガンバツてまいりたいと思っております。

### 深小だより

現代を学ぶ 深小学校長 山本 恵司  
森有正が「遙かなるノートルダム」の中で絶賛したノートルダム寺院は、天上への意志をそのまま具現化した姿を見せていた。院内のステンドグラスの輝きを、中世の時代から人々ほどのような心象で見つめてきたのだろうか。西の薔薇窓の下のパイプオルガンから盲目の演奏家ヘルムド・ヴァルヒアのバッハの曲が響き渡ったであろうことを想像した。

これは、私がパリを旅した際の手記の一節です。とここで、六年生が楽しみにしている修学旅行の行先を、今年度から変更しました。これまで、京都・奈良を中心とした「日本の古都から歴史を学ぶ」目的から、マンモス都市東京という「日本の首都から現代を学ぶ」目的へとシフトしたわけですが、行き先の予定は、今の日本を象徴する国会議事堂・お台場・子ども科学技術館・デイズニールランド・東京タワーなどですが、子どもたちが本物を見て、聞いて、触れることによつて貴重な学習の場にしたいたいと思っております。

### 女性会だより

#### 女性会活動楽しいですよ

去る七月五日に県道沿いのゴミ拾いを行いました。随分とゴミの数は少なくなってきたとはいいますが、道路から少し離れた荒地には、まだまだ空缶等が結構見つけられました。八月一日の盆行事では例年通り、壮年会さん、子供会さんと一緒に、たこ焼き・フライドポテト・クレープを販売します。又、一〇〇円ゲームも楽しんでいただけるとの事を考えています。多数のご参加をお待ちしております。



旧県道入口の花壇の花もきれいに咲いてくれてあります。ピッコロさんのご協力があつてこそです。ありがとうございます。現在、深町女性会は三十一名で活動しています。ボランティア活動を中心に、小物を作ったり、花を植えたり、年に一回旅行に行ったりもします。あなたも一緒に活動してみませんか？楽しいですよ。

女性会会長 村上孝子 (62-6085)

### 子ども会だより

#### 二義ゆうわ会球技大会

子ども会会長 松本雅志  
七月十八日(土)、三義ゆうわ会球技大会が開かれました。ソフトボール予選リーグの一試合目・尾道B(久保)対深、二試合目・八幡対深でした。両試合共、梅雨時の蒸し暑い中、子どもたちは元気よく声を掛け合いながら頑張りましたが、健闘むなしく負けてしまいました。しかし、部員も低学年女子の入部により十七名となり、今後土日の練習も頑張っています。応援よろしくお願ひ致します。



七月十八日ゆうわ会終了後、十九日昼までソフトボール合宿を行いました。日頃の練習と違い、プールやバーベキュー、花火、親子対決の試合で親子共イキイキ楽しく、にぎやかな思い出が残る合宿でした。

### 深町各種団体八月行事予定

- ◆町内会連合会
  - ▼やっさ祭り参加 八日
  - ▼盆行事 十五日
- ◆中組町内会
  - ▼二十三夜行事 二二日
- ◆下組
  - ▼総仏法要 十九日
- ◆小学校・幼稚園
  - ▼全校登校日・登園日 四日
  - ▼全校登校日・登園日 二十日
  - ▼校内清掃作業 二三日
- ◆如水館中学・高校
  - ▼始業式 二五日
  - ▼高校オープンスクール 二九日



真夏の虹の橋、夏の暑さも忘れて感動する方も多いと思えます。また、虹にかかわる信仰、伝説、民話も数多くあり、虹への想いは色々あることなのでしょう。私は、今でも忘れることのない虹の思い出があります。私は、平成二年の夏頃から肝炎悪化のため入院を繰り返して、平成五年の春頃になって、ようやくわずかに快復の兆しが見えてきました。体調はまだまだ悪い状態で、日々養生していたとき、この年の夏、香川県多度津町で、健康学園(玄米菜食に関する講座)が二泊三日の日程で開催されることを知りました。病気を治したい一心と、この講座に強い関心がありましたので、体調の面から正直不安はありましたが、敢えて講座に参加しました。この講座を終えて、多度津港からフェリーで福山港へ着き、同港からバスでJR福山駅へ向かう途中、にわか土砂降りの雨でしたが、福山駅に着いた時には雨はピタリと止み、空にくつきりと鮮やかな虹の橋がかかっていた。この虹を目にしたとき、「ああ、肝炎は治るんだ」と一瞬強い閃きと希望が湧いてきました。不思議なことに、それから三か月後、肝機能検査結果は正常値となりました。職場復帰は夢のまた夢と思っていたのが、翌年の四月に職場復帰がかないました。

今の世情は土砂降りの状態かと思われませんが、総選挙後晴れて政治をされる方は、国民の誰もが未来に向けて希望や夢が実感できる虹の橋をかけて頂きたいと思えます。天の声は必要ではありません。

